



学校だより

玉 小 っ 子

倉敷市立玉島小学校

令和8年8月28日

No.8

第2学期が始まります！



長かった夏休みが終わり、9月1日から第2学期が始まります。校舎に子どもたちの明るい歓声と笑顔が戻ってくることを楽しみにしています。子どもたちは夏休みの間どのように過ごしたのでしょうか。お家の人と一緒に、学校では体験できないことにチャレンジしながら、楽しく充実した日々を過ごし、心と体にエネルギーを蓄えたことと思います。しかし、中には生活のリズムが少々乱れて、規則正しい生活ができにくかった子どももいるのではないかと心配しています。一日も早く生活のリズムを取り戻して、元気いっぱい学校生活を送ってほしいと思います。

第2学期は、1年のうちで最も学習や運動に適した時期です。10月には、6年生の修学旅行や秋の遠足・社会科見学、11月には、4年生の山の学習など、学校行事も目白押しです。それぞれの行事や活動に自分なりの目標をもって主体的に取り組めるよう支援していきたいと考えています。自分から進んで頑張りぬくことで、集中力、思考力、忍耐力などを身につけることができます。また、友達との協調性を養うこともできます。いろいろな行事や活動に主体的に取り組むことを通して、結果的に実り多い充実した第2学期になることを願っています。

今学期も第1学期と同様に、子どもたちの体調管理に十分ご配慮いただくとともに、教育活動へのご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



災害に対する心構えを

この夏は、全国各地で厳しい自然災害が相次ぎました。7月末に発生し、大きな被害が出た熊本地震や8月中旬の千葉豪雨における急激な冠水や浸水被害など、一瞬にして平穏な日常が奪われる痛ましいニュースを見ると、胸が締め付けられる思いがします。被災された方々に心よりお見舞いを申し上げますとともに、私たちにとっても「命を守る備え」がいかに大切であるかを改めて痛感させられたところです。

本校でも、日頃の避難訓練や防災学習を通して、「自分の命は自分で守る」「互いに助け合う」という意識や実践力を育んでまいりたいと思います。

ご家庭においても、子どもが学校に行っているとき、学校が休みで遊びに出かけているときなど、いろいろなケースを想定しながら、万が一の際「命を守る」ということを再優先にして、どのように動くかということ子どもと一緒に話し合っておいていただければと思います。



熱中症事故等の予防について

もうすぐ9月になりますが、まだまだ暑い日が続いています。8月中旬に出された広島地方気象台の「向こう1か月の天候の見通し」を見ても、今後1カ月程度、気温が高い状態が続く見込みということです。日頃からの体調管理を徹底し、油断することなく熱中症の予防に気をつけていきたいものです。

- ・ 暑さ指数を確認して、指数が高い場合は外遊びや運動を控えましょう。
- ・ こまめに水分や塩分を補給し、休憩をとりましょう。
- ・ 通気性のいい服を着たり、帽子をかぶったりしましょう。
- ・ 登下校時には、日傘や首掛けの冷却タオル等を適宜利用して直射日光を防ぎましょう。

